

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活部統計課

〔1〕おもな動き

【推計人口】 …… 7月

平成27年7月1日の推計人口 1,375,892人

世帯数 569,538世帯

参考：H22.10.1現在国勢調査総人口：1,426,779人、
世帯数：558,660世帯

1 推計人口

平成27年7月1日現在の推計人口は、1,375,892人で、前月(1,376,194)に比べ302人の減少となった。

市部では長崎市(261)、大村市(51)、諫早市(50)、島原市(6)、西海市(1)の5市で増加し、佐世保市(391)、南島原市(62)、平戸市(44)、五島市(33)、対馬市(32)、壱岐市(31)、雲仙市(20)、松浦市(15)の8市で減少した。

郡部においては、長与町(53)、小値賀町(9)、川棚町(5)の3町で増加し、時津町(61)、新上五島町(33)、東彼杵町(12)、波佐見町(4)の4町で減少した。(佐々町は増減なし)

自然動態は、出生数959人、死亡数1,309人で350人の減少、社会動態は、転入者数3,311人(県内転入を含む)、転出者数3,263人(県内転出を含む)で、48人の増加となった。

2 世帯数

平成27年7月1日現在の世帯数は、569,538世帯で前月(569,271)に比べ267世帯の増加となった。

(注)

異動人口推計 = H22国勢調査確定数 + 住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】…5月

1人あたり現金給与総額 257,351円

対前月比 0.2%増加

対前年同月比 5.2%増加

1 賃金

5月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額257,351円で、前月に比べ0.2%増加し、前年同月に比べ5.2%増加した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は247,013円で、前月に比べ1.7%減少し、前年同月に比べ2.3%増加した。

特別給与額は10,338円で、前年同月に比べ、7,485円増加した。

2 労働時間

5月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は154.1時間で、前月に比べ6.1%減少し、前年同月に比べ1.4%減少した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は141.0時間で前月に比べ6.3%減少し、前年同月と比べ2.1%減少した。

所定外労働時間数は13.1時間で、前月に比べ3.7%減少し、前年同月に比べ6.2%増加した。

3 雇用

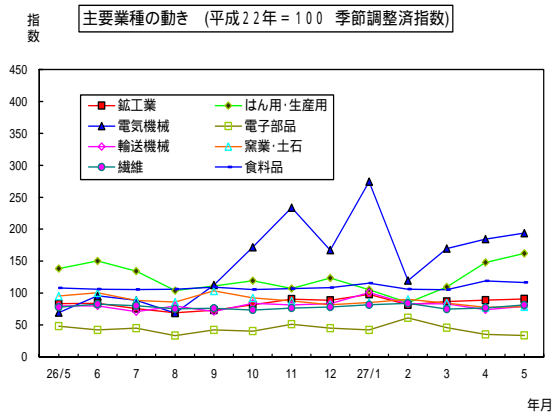
5月の常用労働者数は214,627人で、前月比は0.0%で、前年同月に比べ0.8%減少した。

【鉱工業生産指数】……………5月

平成27年5月の鉱工業生産指数

(平成22年=100)

区分	季節調整指数	前月比(%)	原指数	前年同月比(%)
長崎県	90.8	2.1	86.1	6.8
九州	102.7	2.4	95.5	0.1
全国	97.2	2.1	90.3	3.9



平成27年5月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が90.8で前月比は2.1%の増、原指数は86.1で、対前年同月比は6.8%の増となった。

業種別にみると、はん用・生産用機械工業、輸送機械工業、繊維工業、電気機械工業、窯業・土石製品工業など6業種が上昇し、電子部品・デバイス工業、食料品工業など7業種が低下した。

主な上昇業種			
業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇に寄与した主な品目
はん用・生産用機械工業	9.6	27.1	ボイラー
輸送機械工業	7.2	8.8	修繕船
繊維工業	5.7	2.1	織物製外衣
電気機械工業	5.1	116.9	交流電動機
窯業・土石製品工業	1.4	18.1	生コンクリート

主な低下業種			
業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	低下に寄与した主な品目
電子部品・デバイス工業	4.8	27.4	半導体集積回路
食料品工業	2.0	8.5	生菓子(洋生菓子)

(注) 前月比は季節調整済指数の対前月増減率、前年同月比は原指数の対前年同月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】…………… 6月

総合指数(H22=100)	103.3
対前月比 (%)	0.3
対前年同月比 (%)	0.6

平成27年6月の長崎市の消費者物価総合指数は、平成22年を100として、103.3である。

前月比は、0.3%の下落で、下落要因は「食料」の1.3%、「光熱・水道」の1.2%、「被服及び履物」の0.2%であり、主な上昇要因は「教養娯楽」の+0.6%である。

前年同月比は、平成27年3月は+2.4%、4月は+1.0%、5月は+1.0%と推移した後、6月は0.6%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は103.3であり、前月比は同水準、前年同月比は0.5%の上昇であった。

(前月との比較)

上昇した費目

家具・家事用品	+0.3%
保健医療	+0.8%
交通・通信	+0.1%
教養娯楽	+0.6%

下落した費目

食料	1.3%
光熱・水道	1.2%
被服及び履物	0.2%
諸雑費	0.1%

【家計(長崎市・勤労者世帯)】…… 6月

消費支出(一世帯当たり)	268,023円
前月比	262,414円(2.1%増)

平成27年6月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は268,023円で、前月比2.1%の増。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は53.1%であった。

主な支出内容	支出額(円)	前月比(%)
食料	60,964	12.1
住居	21,851	37.9
光熱・水道	18,760	18.6
交通・通信	41,337	11.7
教養娯楽	30,233	23.8

(注) この調査は全国調査のため、長崎市における調査世帯数が少なく、結果が大きく変動することがあります。「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。